

FANCT



旭川工業高等専門学校 学校だより“ファンクト”

vol.
120

平成26年10月発行

Contents

特集1

旭川高専の輝くレジェジョ、たち — 2

特集2

進化する旭川高専 — 7

連載企画

僕たち・私たちの青春! — 10

ANCTOPICS — 12

先生の横顔 — 13

こんな授業やってます — 13

ANCT VOICE — 14

平成26年度行事予定 — 16



高専女子フォーラムin北海道にて

特集1 旭川高専の輝く「リケジョ」たち



近年「リケジョ」という言葉が広く使われるようになり、また、現政権では女性の活躍を重要視しています。今号では、旭川高専で活躍する輝く「リケジョ」たちを紹介します。

清水校長×FANCT GIRL トークセッション「女子的旭川高専スクールライフ！」

6月に本校として初めて女子中学生向けパンフレットを作成しました。このパンフレットは、4年生の女子学生7名が企画と取材を担当してくれましたが、学生がこれだけ広報誌の作成に携わるのは初めてのことでした。今回は、そんな7名のみなさんに、清水校長、男女共同参画推進室の平野副校長(男女共同参画推進室長)、木本准教授と、高専生活や将来についてなど、色々なことを女子目線でトークしてもらいました。



女子中学生向けパンフレット「FANCT GIRL'S DAYS!」



清水校長

平野 まず、旭川高専を知ったきっかけや入ろうと思った理由を教えてくださいかな？
坂田 最初は工業高校に行きたかったんですけど、地元の工業高校の偏差値が低くて、そこ入るくらいなら普通高校かなって思ってたんですけど、旭川高専を知って、結構偏差値も高くって、ここいいなって決めました。
長澤 私は小学校の時に、自分の将来を調べるという授業の中で中学校や高校を調べる機会があって、そこで高専を知っていいかなと思いました。



平野副校長

校長 高専を選んだときに親から反対は無かったの？
長澤 うちの親は割と放任なので、いいんじゃない？って感じてました。
坂田 高専は授業料も寮費も安いので、むしろ親からめっちゃブッシュされました(笑)
校長 公立高校と比べても、塾へ行ったり副教材を購入することを考えたら、年間の教育費は高専が一番安いんですよ。そこは親にとっては大きいですね。



木本准教授

佐藤(琴) きっかけは塾の先輩にオススメされて、体験入学に2回参加したことです。自由な校風や高校生にはない大人っぽさを感じてとても魅力的でした。
石川 私は小学生のとき、友達に高専祭に誘われて高専を知りました。家から高専は近かったし、高専祭と体験入学に行ってみて学校の雰囲気自分が合ってるなぁと感じたので決めました。

佐藤(茜) 私は中学生のとき、学習塾の先生に「高専なら頑張れば入れるよ！校風も合ってると思うよ」と言われて選びました。
富樫 私は、中学校の時に理科と数学が得意で、担任の先生に勧められたのがきっかけです。あと、近所に先輩がいたっていうのもあります。
平野 その時、留年があるとかそういう話は聞かなかったの？
富樫 そういう話は無かったですね。
坂田 なんかに騙された感が(笑)
一同 (爆笑)
田野平 私は、元々本命が他にあったんですけど、体験入学に来たら、すごく先生が優しくして、(笑)
木本 笑うとこじゃないよ(笑)
田野平 橋本先生がすごく優しくしたんですよ(笑)帰る時にも「来てね、待ってるよ」って言ってくれて、
一同 あーそれはやばい(笑)
田野平 あと、体験入学で教えてくれた先輩も優しくしたんですよ。それに就職率もいいし、数学が好きだったので、もうここ本命でいこうって変えました。

平野 すごいね。体験入学の効果ちゃんがあったんだ！
田野平 騙されました(笑)
坂田 体験入学の時に教えてくれた先輩がめっちゃイケメンだった！
木本 それイケメンに見えてるだけじゃなくて？(笑)
富樫 中学生から見たら年上はかっこいいよね。かなり上だもんね。
平野 女子学生に対応してもらわなくて、イケメンに対応してもらうのがいいのか(笑)
坂田 絶対いいです！お母さんがブッシュしてきましたもん(笑)あの先輩いいわ！って(笑)
一同 (爆笑)
平野 そっか、発想を変えなきゃいけないんだな(笑)
坂田 女子中学生は、4・5年生のイケメンいたらコロっと行きますよ(笑)これ、女子目線です(笑)
木本 それ面白いね(笑)それは発想としてなかったなあ。女子が対応した方がいいと思ってた。
坂田 もちろん女の先輩がいた方がいいんですけど、やっぱり目をとられるのはイケメンです(笑)

平野 みんなは、何で今の学科を選んだのかな？
坂田 やりたかったことが機械だったんで。もう最初から第一志望でした。
長澤 実は、機械と電気と制御のやっつることの違いがちょっと分からなくて。名前の響きで。
一同 響きって(笑)
平野 それ失敗じゃなかった？
長澤 失敗でした(笑)大変でした。ちょっと片足持ってかれてる科目が(苦笑)
佐藤(琴) 実は私、第一希望は電気じゃなくて化学だったんです。残念ながら第一志望に合格できなかったんですが、今は電気でよかったって思っています。
石川 私は化学が好きだったので化学科にしました。
富樫 私は、特にこれやりたいっていうのが無かったんですよ。でも、制御だったら、ハンドしたり、プログラミング組んだり色々な事できるって聞いて、大体できたらその中で自分の好きなのが見つかるかなと思って選びました。



機械システム工学科4年 坂田 小幸

平野 制御の多様性が合ってたんだ。
富樫 でも今めっちゃ忙しくて困ってます(笑)
田野平 私は、これも体験入学で話なんですけど、進路を相談するコーナーがあるじゃないですか。そこにいた蝶ネクタイに眼鏡の先生…その先生が未だに誰か分からないんですけど、その先生に、中学生っぽく「ゲーム作りたい」って言ったんですよ。今は全然思っていないんですけど。そしたら、「じゃあ制御だね」って言われて、制御にしたんです。
平野 当時の教務主任は津田先生だったから、その先生は津田先生だったのかな？じゃあ津田先生と橋本先生に騙されたんだ(笑)
坂田 制御ってゲーム作りたくて入った人めっちゃいると思う。
田野平 いると思う！騙されてるみんな(笑)ゲームのゲの字も無い…。
校長 みなさんは小学校の時から理科が好きだったんですか？
坂田 いえ、理科は嫌いでした。天気とかもう絶対無理で。数学は好きでした。あと技術が好きでした！
田野平 私も理科嫌いでした。生物とかダメで…。数学しか好きじゃなかったなあ。
長澤 私も理科はダメだった…。数学は好きでした。
富樫 えー理科好きだったけどなあ。
校長 坂田さんが技術好きなのは、ご両親の影響とかあったんですか？
坂田 昔からお姉ちゃんと段ボールとかで遊ぶ物を作ってたんです。何か遊びたくなったら何か作るうって。小さい時からものを作るのが好きでした。



物質化学工学科4年 佐藤 茜

平野 次に、高専での学校生活はどう？これ、校長に聞いてもらったら改善してもらえるかもよ。
木本 みんなは男子が多い中で生活してて何か困ることって無いの？
一同 えー…。
木本 意外と無いんだね(笑)
佐藤(琴) 学校生活はとても充実してます。女子だからって引け目を感じたことは一度もないです。もう少し女子が増えてくれたら嬉しいですけど、なんかも慣れた感が(笑)
坂田 慣れちゃったのか。でも最初入ってきて気になることとか無かったの？
木本 慣れちゃったのか。でも最初入ってきて気になることとか無かったの？
一同 あんまり無かったかな。
平野 そしたら、1年生の時と比べて自分の服装が変わってきたなあって感覚は無い？
坂田 ありますよ！
平野 どういう風に変ったの？
富樫 ジャージから洋服に(笑)
坂田 え?! 私は逆にジャージになってきた(笑)最初は頑張っておしゃれしなきゃって思ったけど、機械科だしおしゃれしなくてもよくない?って思ってたから。
富樫 私は逆に、段々学校に慣れてきて、周りのおしゃれに見えたから、ちょっと頑張ろうかなって思いました。
坂田 先輩たちがめっちゃおしゃれだしね。
富樫 すごく大人びて見えるよね。
平野 じゃあ、自分たちも後輩に見られてることだよな。
坂田 あ、やばい(笑)



電気情報工学科4年 長澤 芹香

平野 じゃあ最後に、みんなは将来どういう風になっていきたいか教えてくださいかな？
校長 みなさん、10年後はどういう風になってると思いますか？
一同 …10年後…28歳?29歳?アラサーだ!(笑)
坂田 働きたいんですけど…結婚とかしてても仕事は続けたいです。奨学金をもらってるので、自分の手で返したいのと、親にお世話になったので返したいです。エンジニアとかそういう系行けたらいいなって思います。
長澤 10年後…あんまり都会すぎない所でのんびり安定した職に就きたいです。
坂田 暮らしたい地域(笑)
長澤 ほどよい所でのんびり働きながら、そろそろ家建てたいなって思い始められたらいいなあ(笑)
校長 地元に残りたいですか?北海道ならいいとか、それとも本州の方に行きたいとかありますか？
長澤 本州暑そうなのでちょっと…(笑)旭川近辺というか、個人的には東川とか美瑛がいいなあ(笑)それで楽しくいい仲間と働ければなあ。



物質化学工学科4年 石川 捺季

坂田 私も道内の田舎の町工場で働きたい!小規模なところでまぢまぢやりた。
佐藤(琴) 私は、リケジョだからできる仕事、高専生だからできる仕事を5年間積み上げてきた知識と男子の中で生き抜く雑力でバリバリ働きたいです!結婚してもバリバリ働けるキャリアウーマンになりたいです!



システム制御情報工学科4年 田野平 美緒

富樫 大きい仕事をしたいというよりは、ちょっとでも長く勤められるのがいいです。結婚したら、自分の経験から子どもが小さい時は一緒にいてあげたいので、また復帰できたりお休み取れる職場がいいな。今の世の中どうなるか分からないからちょっとでも仕事続けられたらなって思うので、大きい仕事より安定ですね。
平野 家庭と両立できるような、いわゆるワークライフバランスってやつだね。道内道外はどう？
富樫 市内がいいです。旭川好きなんです。でも担任の先生には、就職活動を市内に絞ったら大変だぞって言われました。やるなら覚悟しなきゃなって思ってます。



電気情報工学科4年 佐藤 琴音

木本 安定とか考えたら公務員は?先輩で旭川市役所入ってる人いるよ?
長澤 あ、いいな市役所(笑)
富樫 一緒に頑張ろうか(笑)

田野平 私は、仕事もしたいんですけど、それより結婚したいです。それで子ども産みたいです。
坂田 私も結婚したいー(笑)
平野 場所はやっぱり旭川がいいの？
田野平 いえ。でも道内がいいかなって思います。都会怖いから(笑)
坂田 何だかんだ北海道住みやすいと思う。
石川 私は就職希望なので、育児休暇が取りやすいところで働ければと思います。
佐藤(茜) 私も就職を考えているので、ちょっと貯金ができるくらいの給料でマイペースに仕事ができたら最高だと思います。でもまずは10年後よりも目の前の進級!(笑)



システム制御情報工学科4年 富樫 愛采

平野 みなさんに将来のことを聞いてみたけど、大体北海道にいたいって意見で、嬉しかったというか、北海道を支えてくれる女の子たちがうちの学校から巣立ってそれぞれ頑張ってくれたらすごくありがたいので、ぜひ実現してもらえればと思います。今日はありがとうございました。

校長 今日は色々みなさんとお話できてよかったです。やっぱり我々と違う目線で物事を見てますよね。意外だなと思った部分も沢山ありましたが、そういうちょっとした見方の違いが非常に重要なんです。みなさんの意見を吸い上げて、できる範囲にはなりますが改善していきたいと思っておりますので、これからも旭川高専の色々な取組みに協力をお願いします。

高専女子フォーラム in北海道

高専女子フォーラムって何?

高専女子フォーラムは、高専の女子学生達が、自分達の言葉で自分達の姿を発信するイベントとして始まり、全国の各地区でこれまで7回開催されています。このイベントは、今までにない高専の女子を前面に出した新しいPRの場として各方面から注目を集めました。高専女子フォーラムin北海道は、道内4高専の女子学生が、女子中学生や企業の方に、各テーマに沿ったプレゼンテーション用ポスターを作成し発表することで、高専女子の「リケジョ」パワーを発信しようというイベントです。また、企業の方からも「活躍する女性技術者の紹介や女性も男性も働きやすい職場にするための取組み」などの発表をしていただき、学校だけではなかなか得られない貴重な体験になります。

どんな発表をするの?

高専女子学生による「高専の専門教育の紹介」、「高専の研究紹介」、「女子学生の学生生活・課外活動紹介」の各テーマについて、ポスタープレゼンテーション形式で発表を行います。

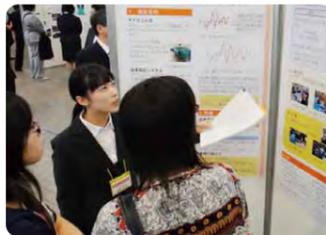
旭川高専の発表題目

テーマ	題目	発表者
専門教育	機械システム工学科で学んで	坂田 小幸(機械システム4年)・古平 雛子(機械システム3年)
	電気系女子の素顔	佐藤 琴音・長澤 芹香(電気情報4年)
	高専女子だからできること	青山 萌・岡 紗雪(物質化学3年)
研究活動	RXマイコンを用いた話者認証システムの構築	高橋 若那(電気情報5年)
	生物化学分野の卒業研究紹介	此下 亜椰(物質化学5年)
	低環境負荷でバイオディーゼル燃料を作るために	山川 貴恵(専攻科応用化学2年)
学生生活	高専女子と5年間の行事	田野平 美緒・富樫 愛采(システム制御情報4年)・高橋きなり(システム制御情報3年)
	高専女子の活動の実際	扇原 妃女乃・渡辺 珠巳(物質化学3年)
	高専内の施設を女子目線でみると	杉浦 みのり・渡邊 七海(物質化学3年)



女子中学生へのプレゼンテーションの様子

「女子中学生向けパンフレット」も利用して熱心に高専女子をアピールしました!



企業とのセッションの様子

直接企業の担当者と名刺交換や相互のプレゼンなど、貴重な経験となりました。



参加した学生から一言

女子フォーラムは人前で発表する貴重な機会でした。人前で説明し質問やアドバイスをもらうことで、疑問点や課題を明確にすることができたと思います。また、企業のセッションでは電気以外の専門分野のプレゼンを聞くことで、自分が学んできた事が幅広く役に立つことがわかりました。正直就職活動前に参加したかったです。これから活躍していく女性技術者に刺激を受けながら、私も女性技術者として成長していこうと思います。



電気情報工学科5年
高橋 若那

今回高専女子フォーラムに参加して、自分がどれだけ充実した生活を送らせてもらっているか、ということを変えて実感しました。なぜなら、普段私たちが学んでいることや学校生活をプレゼンテーションしたとき、中学生のみならず目を輝かせて話を聞いてくれたり、企業の方々から「私もそんな学校生活を送ってみたいかったです。」と言ってもらえたからです。中学生の前向きな姿に元気をもらえましたし、企業の方々の将来へのアドバイスをもらってとても有意義に高専女子フォーラムを終えることができて良かったです。



機械システム工学科3年
古平 雛子

限られた時間の中でポスターを作成し、プレゼンの内容を考える事はとても大変でしたが、たくさんの方々のご協力のおかげで女子フォーラムを無事終えることができました。学んだ事は数多くありますが、たった2枚のポスターでも「誰」に「何」を伝えるかによって、プレゼンの仕方も色とりどりである」という事に気が付けたのは、最も自分の成長につながった事だと思います。今回の貴重な体験を生かし、これからの学校生活も頑張りたいです!



物質化学工学科3年
渡邊 七海

プレゼンについて学びたい、様々な企業の話聞いてみたいと思い参加しました。リハーサルの時に他高専のプレゼンを見る機会があったのですが、参考にしたいと思った人が自分と同じ年だと知りとても驚きました。中学生を対象としたプレゼンはうまくできましたが、企業を対象としたプレゼンとなると求められている情報が違うことを学びました。一つのポスターでも相手によって伝える内容を変える必要があるなど、プレゼンの難しさを改めて実感しました。



システム制御情報工学科3年
高橋 きなり

2014年旭川高専体験入学 女子中学生対象懇談会

高専女子フォーラムin北海道を前に、作成したポスターを使用して、女子学生が女子中学生へのポスター発表を行いました。会場は盛況で、最初は緊張気味だった女子中学生たちも、リアルな高専生活の話に聞き入り、学生たちも、女子中学生からの質問に分かりやすく答えていました。女子中学生対象懇談会での経験は、高専女子フォーラム本番での発表に大いに活かされました。



女子学生の進路

高専の女子学生はどんな就活・進活をしているのでしょうか？そんな疑問にお答えするべく、企業の内定、大学編入学・大学院合格を勝ち取った先輩たちにお話を伺いました。これから進路を考える後輩のみなさん必見です！もちろん、女子だけでなく男子学生のみなさんも参考になるお話がいっぱいですよ。

進学学生の声

Q1 合格した大学名
宇都宮大学

物質化学工学科5年
内海 早智



Q2 その大学を志望した理由は何ですか？
自分がやってみたいと思える研究を行っていたから。

Q3 いつ頃から勉強や編入学試験・大学院入学試験に関する準備を始めたか？
また、1日どれくらい勉強しましたか？

春休みから勉強を始めました。やる時は2時間くらい。また、試験1週間前は先生方の教員室を回って、面接練習をたくさんしてもらいました。

Q4 オススメの参考書や勉強方法を教えてください！
過去の先輩方の試験に関する情報があるので、それを基に勉強していました。今までのノートを見れば、まとまっているので勉強しやすかったと思います。

Q5 ^女子だから、大変だったことや苦労したことはありますか？
また、逆に^女子だから、やりやすかったことはありますか？
特に^女子だから^ということはないと思います。女子も男子も準備は一緒です！

Q6 進学を目指す後輩（特に女子）へ一言アドバイスをお願いします！
早くから受験する大学を決めて準備しておくことは大切だと思います。自分のやりたいことを見つけて頑張ってください！

Q1 合格した大学名
北海道大学大学院 総合化学院

Q2 その大学を志望した理由は何ですか？
前から興味があった分野を勉強したいと思ったからです。専攻科1年のときにインターンシップを活用し、総合化学院の研究室にお邪魔をさせていただいたときに、その研究室でたくさんの方の話を学びたいと思いました。

Q3 いつ頃から勉強や編入学試験・大学院入学試験に関する準備を始めたか？
また、1日どれくらい勉強しましたか？
入学試験の半年前から勉強を始めました。勉強時間は平均で5時間位です。

Q4 オススメの参考書や勉強方法を教えてください！
朝起きてからすぐに勉強をすると、暗記がしやすかったです。

Q5 ^女子だから、大変だったことや苦労したことはありますか？
また、逆に^女子だから、やりやすかったことはありますか？
苦労したこと、やりやすかったことは特に思いつきませんが、「女子なのに工学を勉強するの？」と言われたときは少し悲しかったです。頑張っているの、と思いました。

Q6 進学を目指す後輩（特に女子）へ一言アドバイスをお願いします！

私たちの世代に、「女子なのに」という言葉を使う人はほとんどいません。努力した分を正当な評価をして貰える土台があります。性別を理由にする隔てがない今、自分の努力次第で道が開けるかと思えます。



専攻科応用化学専攻2年
山川 貴恵

就職学生の声



電気情報工学科5年
柴田 綾美

Q1 内定を得た企業名
北海道銀行

Q2 その企業を志望した理由は何ですか？
私は多くの人と関わる仕事がしたいと思っていました。そして、頑張れば技術の目利きのお仕事ができると聞いたので、私もそのような仕事がしたいと思い志望しました。

Q3 就職に関して、いつ頃からどんな準備をしましたか？
また、面接や就職試験対策はどんなことをしましたか？

4年生の夏にインターンシップを活用し働くことについて知識を増やしました。2月くらいから先生と面談をして、自分の意志を固めていきました。就職試験対策は、SPIを勉強し、面接対策は、先生にたくさん面接練習をしていただきました。

Q4 ^女子だから、大変だったことや苦労したことはありますか？
また、逆に^女子だから、やりやすかったことはありますか？
特にありません。

Q5 就活中に心がけていたことはありますか？
北海道銀行の募集が6月半ばと遅かったので、あまり焦らないように心がけていました。

Q6 就職を目指す後輩（特に女子）へ一言アドバイスをお願いします！
学生時代に頑張ったことがあるとアピールしやすいと思います!!頑張ってください!

Q1 内定を得た企業名
雪印メグミルク株式会社です。

制御情報工学科5年
北澤 みなみ



Q2 その企業を志望した理由は何ですか？

牛乳は生活でとても重要なものですが、それを生産する「酪農」が衰退しているので、貢献したいと思いました。さらに、雪印メグミルクさんの活動の中に地域の人と交流でき、牛乳について知識を深めるというものが、関心を持ちました。私はIT系というよりは工場系の人間なので、とてもいい!と思い志望しました。

Q3 就職に関して、いつ頃からどんな準備をしましたか？
また、面接や就職試験対策はどんなことをしましたか？

高専には就職を目的として入学したので、就職か進学かという点では1年生の時に決めていました。ただ、本格的な就職活動は4年生からやり始めました。私の学科には雪印メグミルクさんへ行った先輩がいなかったので、物質化学工学科の先生から資料をいただきました。そこから、筆記試験の内容、面接の内容などを確認しました。(例えばSPI3が出るとか、5教科は出ないとか。)面接対策には就職面接の本を買って対応の仕方を考えたり、まとめたりました。そして、先生方と面接してアドバイス等してもらいました。マイナビでも練習できたため家でも活用しました。筆記試験はSPIの本を買ったり、教室の本を使ったり、マイナビを使ったりと場所や時間に合わせて違う対策をしました。また、すでに試験が終わった人にどんな感じであったのかを聞いてイメージトレーニング等もしました。

Q4 ^女子だから、大変だったことや苦労したことはありますか？
また、逆に^女子だから、やりやすかったことはありますか？

企業によっては「女性は採用していないです。」であったり、「うちの会社は女性が働くのは厳しいと思います。」という会社があります。この職業に興味があると思ってもそこで制限がかけられる、ということがありました。男子にはできない女子ならではの「明るさ」を活かしたら評判は良いのではないかと思います。やりやすいかは分かりませんが明るいに越したことはありません!

Q5 就活中に心がけていたことはありますか？

ホテルに入っても人事の人が見ていると思って礼儀正しくすること。当日に寝坊や風邪を引かないようにすること。「咳や鼻水で…」なんてことには絶対にしたくなかった。面接の時の対応は暗記しないこと。筆記試験対策は何が出てもいいようにしっかり対策すること。こんな感じでした。

Q6 就職を目指す後輩（特に女子）へ一言アドバイスをお願いします！

試験中はあまりガチガチしないで笑顔でいた方が自分自身もリラックスしますし、企業の方々にも明るくていい子だなと思われるかもしれないので、心がけるといいかもしれません。緊張しているのはみんな同じですし、いい顔ではないです絶対何より自分がリラックスしていると普段どおりの力が出ます。女子であるからこそ出せる笑顔で明るく自分らしい面接をしましょう。また、バイト等でコミュ力を養うのも手です。良い就職活動を!

特集2

進化する旭川高専

旭川高専では、学生が充実した学校生活を送れるよう、生活・学習を支援する様々な取組を始めています。今回は、その中からいくつかの取組を紹介します。



旭川高専アカデミックアドバイザー制度

旭川高専アカデミックアドバイザー制度(通称AAA(トリプルA))は、平成25年度からスタートした試みで、1年生の皆さんと、全教員が金曜日の放課後を利用して懇談を行っています。少人数による対話によってコミュニケーションを図り、勉強方法や、予習復習の取り組み方、学生生活について、様々な不安や疑問を解消し、先生に見守ってもらえることにより、今後の高専生活がより充実したものになればと考えています。今年度は、昨年度の実施検証を踏まえ、毎回共通テーマを設定するなど、学生にとってよりよい制度にするべく改善を行っています。



学生さんに質問

Q:トリプルAを受けてみてどうですか？

AAA(トリプルA)はとても良い取り組みだと思います。高専に来て初めは何をしていけばいいかわからず不安でしたが、AAAで高専のことや将来について聞くことができ、不安が半分減りました。ほかにもAAAは担当してくれた先生と仲良くなれ、さらに私の相談にも乗ってくれるなど、とてもありがたかったです。



物質化学工学科1年
澤谷 拓実

この制度で感じたことは、高専の先生方はやはりすごかったということです。机、棚、引き出しには、その先生の専門の本や文書で一杯でした。また、パソコン内のデータを見ても、一目で理解できるものではありませんでした。そして、公にはしていませんが、先生方の意外な一面も見ることができ、楽しく話をすることができました。



物質化学工学科1年
荒関 海斗



物質化学工学科1年
中西 雅也

トリプルAでは、普段あまり話す機会がない他の学科の先生方と話します。内容は、他学年の現在の状況や、今現在の自分たちの学校生活や勉強のことです。例えば、「5年生であれば、もう就職か進学かを決めていて、その希望する大学や就職先に面接や試験を受けに行っている真っ只中である」などです。僕は進学か就職か、まだちゃんとしたことは決めていませんが、どちらか選ぶのもしっかりと毎日の勉強をしなければ叶わないのだと思いました。このトリプルAを通じて他学年の色々な情報を取り入れ、今後の勉強に役立てたいと思います。

先生の声



AAAにおいては、学生とざっくばらんに話ができる関係性を作るように心がけています。特に、この時間は、自分の「若さ」という強みを如何なく発揮できているのではないかと感じています。30分という時間の中で、大きな信頼関係を作るまでに至らないにしても、何かのときに相談できるような関係が作られ、困った時に学生の皆さんの力になればと思っています。また、今年度はテーマが設定され、内容の選択の幅が広がったと思います(基本、自由にやらせてもらっていますが…)。

一般理数科 講師
奥村 和浩

学科横断型 実験実習

学科横断型実験実習は、平成25年度から、第1学年を対象に実施しています。全5回の実施の中で、初回は全員が自分の学科の科目を受講し、自分が講師となり他学科の学生へ教える時のため、教員から実験実習の手順や内容を学びます。2回目以降は、各学科数名で構成された小グループごとに分かれ、学生が講師となり実験実習を進めます。講師を担当する学科は毎週変更し、4週で全ての学科の実験実習を学びます。この試みは、学科をまたいだ学生間の交流を深め、学生のコミュニケーション能力を養うこと、学生自らが実験実習の講師を務めることで、その内容をより理解し、説明力を磨くことを狙いとしています。また、他学科の実習内容を学ぶことによって、工学の複合的内容の理解にも寄与できると考えています。

機械システム工学科

立体の展開図について学んだ後、実際に展開図を作図し組み立て、立体を作成した。



電気情報工学科

電圧や電流を測定する計器「テスター」を使った実験とブレッドボードを用いた電子回路の製作を行った。



システム制御情報工学科

LinuxでのC言語プログラミングの入門として、2次元格子キー入力に従って動くゲーム的なプログラムを作成した。



物質化学工学科

石けんの原理について学んだ後、実際に石けんを作成し、自分たちが作った石けんと合成洗剤の違いを学んだ。



※写真及び実験実習の内容は、昨年度実施のものです。今年度は内容が変更になる可能性があります。

教務主事に聞く！ 導入の狙いと効果



平成19年度に始まった混合学級は、機械システム工学科、電気情報工学科、制御情報工学科、物質化学工学科の4学科に所属する1・2年生を、25%毎に4クラスに配分し、専門学科の枠を越えた学習環境を提供した。当初は学生の学習意欲が高く、成功裏に見えたが、専門科目の授業での意欲の減退やクラスを超えた学生間の問題等が起こった。平成25年度より専門学科毎のクラスにし、混合学級の発展的解消として、専門科目の授業の中で、各学科の学生があらかじめ先生より教育された知識を使い、先生役になり、他の学科の学生に授業を行うシステムを作り、実施した。多くの学生は自覚を持って先生役をこなしていた。今後、この経験が学生の意欲向上に役立ってもらえれば幸いである。

教務主事(校長補佐)
橋本 直樹

明誠寮学習会

自宅から通学できない遠隔地の学生のために用意された学生寮「明誠寮」では、寮生の学習習慣の確立を後押しするため、平成25年度から「学習会」を実施しています。対象は1・2年生の男女寮生全員と3年生の希望者で、月～木曜日の点呼後1時間、食堂に集まって自学自習を行っています。



寮務主事に聞く！ 導入の狙いと効果



低学年の寮生が所定の時間に一齐に自学自習を行う取り組みは、函館や釧路高専の寮でも行われていますが、100名以上が平日ほぼ毎日実施しているのは本校だけです。明誠寮では21時以降を勉学の時間と定めていますが、実際には自室でゲーム等に興じる者も少なくないことから、入寮後早い段階で学習習慣を確立させるべく、当時の寮務主事が実施に踏み切りました。今年2年目を迎えましたが、その効果は顕著です(2年(現3年)寮生の昨年度末平均点が上昇、通学生平均を7点以上リード!)。しかし、何より大切なのは、身に付いた(付きかけた)学習習慣を3年生以降も継続しながら自分の目標・夢に繋げていくことであり、今後も「自主」とのバランスを図りつつ、この取り組みを継続・充実していきたいと考えています。

寮務主事(校長補佐)
古崎 睦

学習状況確認テスト

学生の現在の学力や理解度、学習習慣を明確にし、きめ細かいサポートを行えるよう、第1・2学年を対象に学習状況確認テストを実施しています。まず、学力テストにより、国語・英語・数学の基礎事項が問われ、現在までの学習内容がどれくらい身についているかを測ります。次に、学習習慣をチェックするため、毎日の自宅学習や授業への取組についてのアンケートを行います。後日、個々の診断結果が返却され、同じ試験を受けている全国の高校生・高専生と比べて自分の立ち位置を把握でき、自分の学習時間や得意・不得意科目などを客観的に見ることによって、今自分が取り組むべきことが分かります。また、教員も、診断結果を今後の指導に役立てることができ、きめ細かいサポートが可能となります。特に1年生については、学習の伸びを実感してもらい、早期に学習への意識付けができるよう、年2回実施しています。

hyper-QUテスト

hyper-QUテストとは、学校生活に対する学生の満足度や充実感、対人関係を築くのに必要なソーシャルスキルなどを測定できる心理アンケートです。高専機構では、学生のメンタルヘルスクアを目指して年2回、メンタルヘルスに関するアンケートを実施することとしていますが、本校では、今年度から、そのうちの1回をこのhyper-QUテストにより実施することとしました。hyper-QUテストは、結果に基づく診断コメントなど、今後の指導指針となる情報が充実しており、個人票を基に、学生一人一人に適切できめ細かな対応を行うことができます。

今回紹介できませんでしたが、この他にも、朝自習の実施やTOEIC説明会など様々な取組を行っています。旭川高専では、今後も学生のみなさんが充実した学校生活を送るため、教職員一丸となって、全力でサポートしていきます。

僕たち ・私たちの青春!



全国高専体育大会 special

本校は30のクラブ・同好会があり、日夜練習や活動に励んでいます。

今回は、7月に行われた道内高専体育大会において優秀な成績を収め、見事8月に行われた全国大会への出場を果たしたテニス部・柔道部・剣道部・バドミントン部・陸上部・卓球部のみなさんに、大会の様子や今後の抱負について語っていただきました。



電気情報工学科1年
岩井 朋也

男子シングルス、 男子ダブルス全国優勝!

テニス部

テニス部は、団体戦、個人戦シングルス・ダブルスという全ての種目で全国出場を果たしました。団体戦は1回戦敗退でしたが、村上先輩と長尾先輩の活躍により、個人戦は、シングルスとダブルス共に優勝しました。今年度でテニス部を牽引してきた村上先輩が卒業してしまうので、今後はその穴を少しでも埋められるように頑張ります。



電気情報工学科5年
大浦 健太郎

バドミントン部

今回8月下旬に行われた第49回全国高専バドミントン大会に参加するため、四国の愛媛県に行ってきました。結果は1回戦敗退という不甲斐ない結果に終わりましたが、普段とは全く違った環境でプレーすることができ、他高専の選手とも交流することができ、楽しく4日間を過ごせました。引率して下さった宮越先生ありがとうございました。



柔道部

柔道部は去年の団体優勝メンバーから先輩方が引退し、1年生が6名入部しました。今年の私は先輩に教わるのではなく後輩に教える役目として、去年と同様に専体連地区大会での団体優勝を目標に全員で練習してきました。結果、地区大会での団体優勝はできませんでしたが、今年は全員が成長していると思います。個人では地区大会60kg級で2連覇し全国大会に進むことができました。全国大会の経験を後輩のために活かし、来年こそは団体優勝をしたいと思っています。



電気情報工学科4年
福井 崇久



陸上部

陸上部は春に4名の新入部員を迎え、現も真剣に練習に取り組んでいます。今年は選手が10名とほかの学校に比べて圧倒的に人数が少ない中、専体連では4名の部員が全国大会に出場することができました。応援、補助してくれた方に感謝いたします。来年は地区大会で総合優勝をして、全国大会でも優勝できるように頑張りたいと思っています。



機械システム工学科2年
小林 潤樹



剣道部

今回の全国大会は選手全員が初出場でしたが、一人ひとりが自分の実力を出し切った試合をすることができたと思います。結果は男子個人・女子個人ともにベスト8でしたが、自分としては全国との差を感じた内容でした。今回の経験を活かして、来年度は個人団体ともに全国大会で活躍できるように頑張りたいです。



電気情報工学科2年
名畑 優作



機械システム工学科2年
上田 峻太

卓球部

僕たちは、北海道予選で競り勝ち、団体戦とダブルスで久しぶりの全国大会の出場を決めました。全国大会では、団体戦は1ゲームは取りましたが全敗で、ダブルスもフルセットまで粘った試合がありましたが全敗で他の高専とのレベルの差を痛感しました。来年は全国大会で予選リーグを突破し、入賞したいです。



新入生合宿研修・2年宿泊研修を実施しました



4月17日(木)・18日(金)に、深川市にある北海道立青少年体験活動支援施設ネイパル深川において、新入生合宿研修を実施しました。

これは、1年生の皆さんに、学生主事・卒業生の講話、上級生との懇談等を通じて、高専生活の概要や学生としての基本的マナーを習得してもらうと共に、スポーツ活動や創作活動等を通じてクラスの仲間や教員との信頼関係を築き、親睦を深めてもらうため毎年実施しています。

新入生は、注意事項をよく守り、大きな事故もなく、色々な活動を通じて交流の輪を広げることができ、充実した研修となったようです。

また、6月26日(木)・27日(金)に、第2学年の宿泊研修を実施しました。

これは、北海道の豊かな自然と文化に触れ、知識と見聞を深めると共に、学生同士や学生と教員との結びつきを深め、学生生活の思い出を作ることを目的に毎年実施しています。

今年度は、アサヒビール北海道工場、道新総合印刷本社工場等の見学やルスツリゾートへ行き、学生達は、それぞれ友人達と楽しい時間を過ごしました。



校内体育大会を開催しました

5月15日(木)・16日(金)に、校内体育大会を開催しました。

あいにく両日も雨天日程となり、屋内競技のみでしたが、1日目はバレーボール、フットサル、ウォークラリー、2日目はバスケットボール、バドミントンが行われ、各競技会場では応援の声が飛び交う中、熱戦が繰り広げられました。

今年は、初日のバレーボールとフットサルを制した機械システム工学科5年が総合優勝を果たしました。



進路に関する講演会を実施しました

6月25日(水)に、本科4年生を対象とした「進路に関する講演会」を実施しました。

これは、就職に関しての心構えや注意点、社会の現状等就職に必要な知識を理解してもらうため、例年実施しているものです。

出席した学生は、将来に関わる貴重な内容の講義に真剣に耳を傾けており、講演終了後も個別に質問するなどこの機会を十分に活用していました。



大韓民国・水原ハイテク高等学校の生徒を受け入れました

7月11日(金)～18日(金)の一週間、大韓民国の水原ハイテク高等学校との国際交流事業の一環として、同校1・2年生8名と引率教員2名による訪問団の受入プログラムを実施しました。

3泊4日の本校学生・教員宅でのホームステイをはじめ、学生寮での宿泊、旭川市長表敬訪問、地元企業・市内見学、授業参加等の行事を行いました。学生たちは、日本語、韓国語、英語とジェスチャーを駆使して交流を深めました。

本校からも、派遣プログラムとして、8月22日(金)～29日(金)の日程で、学生7名と引率教職員3名が水原ハイテク高等学校を訪問しました。その様子については、次号の学校だよりにおいて詳しくレポートする予定ですので楽しみに!

先生の横顔

このコーナーでは先生から色々なお話を伺い、授業だけでは分からないその素顔に迫ります!

■どんな科目を担当していますか?

1年生の「化学」、2年生の「化学II」と「生物」、専攻科2年生の「環境科学」です。

■その科目の勉強の仕方や試験対策などこっそり教えてください!

化学と生物は自然科学を対象とした学問ですので、身の回りにある物質や生物、現象に目を向けることが大切です。学習したことを思い出しながら観察すると今までと違った世界が見えてくると思いますよ。理解も大いに深まりますしオススメです。勉強法としてはやはり予習と復習が重要です。試験に向けては教科書とノートを見直し、問題集にも取り組んでください。また、環境科学は環境汚染や資源の枯渇などの環境問題を考える科目です。一人ひとりが問題点を見極め、解決法をしっかりと考えることが重要です。

■先生の趣味や特技があれば教えてください!

スポーツが大好きです。特にマラソンは年に1レースを目標にしています。これまでにフルマラソンに6回、サロマ湖100kmマラソンに1回出場し、いずれも完走しました。

File 4 吉田 雅紀

一般理数科
准教授



■先生が学生時代に夢になっていたことってありますか?

高専(大阪府立)時代は水泳部で競泳と水球に打ち込み、部活以外はあまり記憶に残っていません。水泳は小学2年生から始めて、高専卒業まで13年くらい続けました。

■学生の皆さんへ、充実した学校生活を送るためのアドバイスをお願いします。

高専時代に所属していた部活は、ものすごく厳しかったので勉強時間の確保が難しかったのですが、通学時間や休憩時間、ちょっとした待ち時間などのすき間時間を有効に使うことで両立することができました。勉強や部活はつらいこともありますが、具体的な目標を立てると身が入りやすいと思います。是非、勉強以外にやりたいことを見つけ、寸暇を惜しんで楽しんでください。また、独りではなく人との関わりを大切にしてください。そうすればきっと充実した学校生活を送れると思いますよ。

こんな授業 やっています

科目名だけでは「？」な高専独特の専門科目を、専門外のみなさんにも分かりやすく簡単にご紹介します!

流体力学I・II

流体力学I・IIは、機械システム工学科第4学年の前期・後期で開講されています。「流体」とは気体と液体の総称であり、「流れ」とは流体の移動のことです。本科目では、最初に、静止した流体に作用する圧力とそれに伴う力について学び、その後、流れについて学びます。特に、流れでは、流体の「粘性」の影響の有無が重要ですが、本科目では比較的簡単な粘性の影響が無い場合を取り上げ、流れを力学的に捉えるための基礎を学びます。

機械システム工学科
教授 宇野直嗣



ソフトウェア工学

スマートフォンやカーナビゲーションシステムなどコンピュータを意識せずに私たちは多くの電気製品を利用して、日常生活を送っています。「基本ソフトウェア(オペレーティングシステム)」と呼ばれるプログラムが働き、ユーザインターフェイスを提供しているため、私たちは多くの電気製品を自由自在に利用できています。本科目では、主にこのプログラムの働きについて学び、コンピュータに関する知見を深めています。

電気情報工学科
准教授 笹岡久行



ロボティクスII

ロボットには人間と同じように、関節が存在します。それらの関節には、関節の動きを観察するセンサが取り付けられています。センサから得られる移動量等の情報を用いて、ロボットの姿勢や先端位置、さらにロボットが行っている動きを低学年で学んできた数学と物理の知識を応用して、求めることができるようになる授業です。

システム制御情報工学科
助教 以後直樹



有機化学特論

医薬品や食品添加物、香料など快適な生活を支えている有機化合物は何段階もの化学反応を行うことで作られています。この科目では、これらの化学反応について学びます。2年生から4年生までに習った有機化学の総まとめ科目として、将来人に役立つ新しい有機化合物を作るために必要な知識を身につけます。

物質化学工学科
准教授 堺井亮介



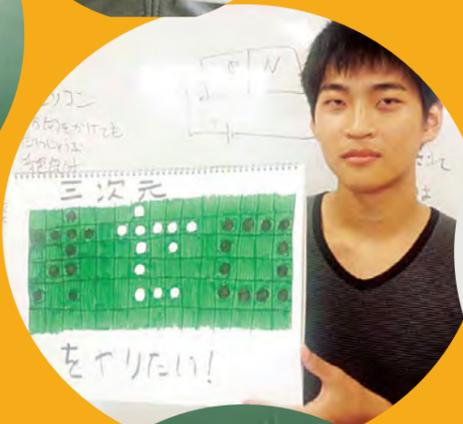
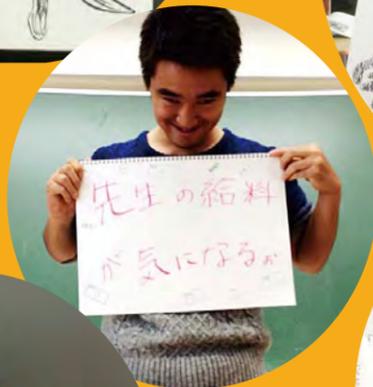
ANCT

— アンクト ボイス —

VOICE

テーマ: **NO.4**
 今、興味のあること
 教えて!

今みなさんが興味のあることは何ですか?
 遊びのこと?趣味のこと?旅行で行きたい街や国のこと?
 いやいや、勉強や研究、将来の夢のことで興味がいっぱい!という人だっていますよね?!
 今回はみなさんに、今興味のあることを教えてもらいました!
 ほんの些細なことだって、漠然としたことだって、行動に移していなかった「興味のあること」です。
 みなさんがいろんなことに興味をもって、これからの学生生活がより充実したものになることを祈っています!



回答してくれたみなさん、ありがとうございました!

平成26年度 行事予定 (11月～3月)

11月1日(土)	平成27年度専攻科後期学力・社会人特別選抜試験
6日(木)	就職実践模試(本科4年・専攻科1年)
15日(土)～16日(日)	道内国立高専専攻科研究発表・交流会
20日(木)	就職適性検査説明会(本科4年・専攻科1年)
12月1日(月)～5日(金)	後期中間試験(本科)
11日(木)	第4回TOEIC IPテスト、学生立会演説会(本科)
12日(金)	学生会役員選挙(本科)
26日(金)～1月12日(月)	冬期休業
1月13日(火)	授業開始
15日(木)	学習到達度試験(本科3年)
17日(土)	平成27年度入学者選抜(推薦)試験日
22日(木)	第5回TOEIC IPテスト、学生総会(本科)
29日(木)	就職模擬面接(本科4年・専攻科1年)
30日(金)	卒業研究発表会(本科5年)
2月10日(火)	特別研究発表会(専攻科2年)
12日(木)～19日(木)	学年末試験(本科5年)
15日(日)	平成27年度入学者選抜(学力)試験日
16日(月)	休業日
19日(木)～3月31日(火)	学年末休業(専攻科)
25日(水)～3月4日(水)	学年末試験(本科1～4年)
3月5日(木)～10日(火)	特別指導期間
5日(木)～31日(火)	学年末休業(本科)
16日(月)	卒業証書授与式(本科)、修了証書・学位記授与式(専攻科)

編集後記

日本では女性が活躍する社会構造を構築する取り組みを始め、高専機構でも「高専女子フォーラムin北海道」を開催し、市民・企業に向けて、旭川高専を含む道内4高専の女子学生の活躍を発表してきました。本号では、彼女たちの活躍の一部を掲載しております。この取り組みが、日本の将来を変える一歩になることを願っています。

広報委員会学校だより編集部員 杉本 敬祐

FANCT vol.120

「FANCT」…旭川高専を表す「ANCT」に「F」をつけて「Fun」（楽しい、愉快な）の音をつけました。旭川高専の楽しい情報を伝えること、また、読むのが楽しい学校だよりになるよう名付けました。



独立行政法人国立高等専門学校機構
旭川工業高等専門学校

〒071-8142 北海道旭川市春光台2条2丁目1番6号
TEL 0166-55-8103(総務課総務係)
FAX 0166-55-8082

<http://www.asahikawa-nct.ac.jp>